

ジェンティルドンナで超鉄板、でも買うのはハワイアンウインド

史上4頭目の牝馬三冠は決定的だ。このレースは予想するようなレベルのレースではない。なぜなら、今年の3歳馬の強さからみて、ジェンティルドンナは史上最強の牝馬の可能性が高いからだ。牡馬のカレンブラックヒル、フェノーメノより強いかもしれない。いや、強いだろう。古馬の最強馬オルフェーヴルですら、負かせる可能性がある。

現在、日本の競走馬のレベルは世界最高で、凱旋門賞に象徴される欧州のド田舎競馬、アメリカの芝で行われるスピード競馬のレベルを上回っている。経済は低迷したが、競馬は世界一になった。これは、絶えず優良種牡馬を輸入し改良を重ねてきた結果だ。

もう、欧州競馬のことを「競馬の本場」などと表現するバカ競馬記者とは付き合うのをやめている。

というわけで、ジェンティルドンナは強すぎて買えない。そんなことをしたら、馬券は当たるが、大切なものを失う。ギャンブル精神だ。これを失うようなことをするわけにはいかない。

よって、ハワイアンウインドから馬単、馬連総流し。なんで、ハワイアンウインド？
夏の上がり馬だから？ いえ、違います。ここ2年、ハワイに行っていないから。買う理由はこれだけ。

それにしても、ハワイと名がつく馬に、なぜイタリア人、ピンナが乗るのか？ 「いや、川須よりましです」と囁く友人がいるが、本当か？

さて、G1なので、「ビリ単」もある。これも、ハワイアンウインドだ。そんなアホな？
と言われても、こうなってしまう。みなさん、いい加減に、わかりやすい、理由のある馬券の買い方をするのをやめてみませんか？ そうすればホント、楽になれますよ。

※全馬 3歳牝馬、負担重量は55キロ
1枠 1番 ヴィルシーナ

内田博幸

1 枠	2 番	アロマティコ	佐藤哲三
2 枠	3 番	ブリッジクライム	大野拓弥
2 枠	4 番	ハワイアンウインド	N. ピンナ
3 枠	5 番	ラスヴェンチュラス	川田将雅
3 枠	6 番	チェリーメドゥーサ	小牧太
4 枠	7 番	トーセンベニザクラ	武豊
4 枠	8 番	キャトルフィーユ	四位洋文
5 枠	9 番	ダイワズーム	横山典弘
5 枠	1 0 番	ハナズゴール	田辺裕信
6 枠	1 1 番	サンシャイン	浜中俊
6 枠	1 2 番	アイスフォーリス	松岡正海
7 枠	1 3 番	メイショウスザンナ	福永祐一
7 枠	1 4 番	ジェンティルドンナ	岩田康誠
7 枠	1 5 番	ミッドサマーフェア	蛸名正義
8 枠	1 6 番	サトノジョリー	秋山真一郎
8 枠	1 7 番	アイムユアーズ	池添謙一
8 枠	1 8 番	オメガハートランド	石橋脩

[番外]凱旋門賞2012年回顧コメント（2012年10月7日）

ソレミアがオルフェーヴルを差す。これだから、凱旋門賞は低レベルのG1で、もう、こんなくだらないレースを見る気が

しません。ソレミアは重場場が得意なだけのクズ牝馬で、父Polyglotはサドラーズウェルズ産駒ですが、三流種牡馬です。それにしても、キャメロット、シェレータ、サオノワなどの人気馬はどうしたんだ？キャメロットは、史上最強馬なんて言っていたが、結局は低レベル英国競馬のローカルキングに過ぎなかったということか。このあと、オルフェは帰国して、どこを使うのだろうか？クズ牝馬に負けたショックを引きづりそうで、すごく心配ですね。